

飯田市地域公共交通改善市民会議

平成19年7月27日設置
平成20年3月24日連携計画策定



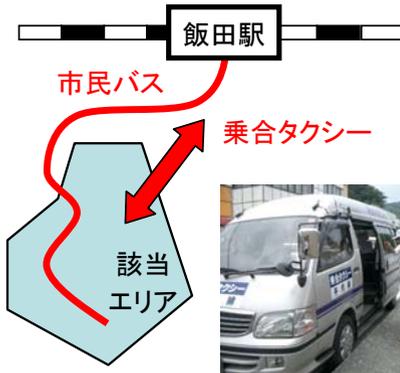
概要

交通弱者への移動手段の提供、公共交通不便地域・空白地域の解消を目的に、改善検討・実証運行を行っている。当地域には市街地から中山間地域まで広大で多様な地域が広がっているため、地域公共交通の改善にあたっては、全市一律の対応とはせず、それぞれの地域特性に応じたきめ細かな対応を検討している。また、運行については、地元事業者による運行を主体とし検討している。各方面ごとに部会を立ち上げ、協議が調った路線から順次実証運行を行っている。更に近隣町村、広域連合(南信州地域交通問題協議会)と連携し、役割分担を明確にして検討している。

○市民バスと乗合タクシーを併用した新たな千代線の実証運行

中山間地域である千代・龍江地区等と中心市街地の間を、通勤等対応に市民バス、高齢者の通院等対応に乗合タクシーと役割を分け運行し、空白地域の解消と、効率的な運行を目指している。

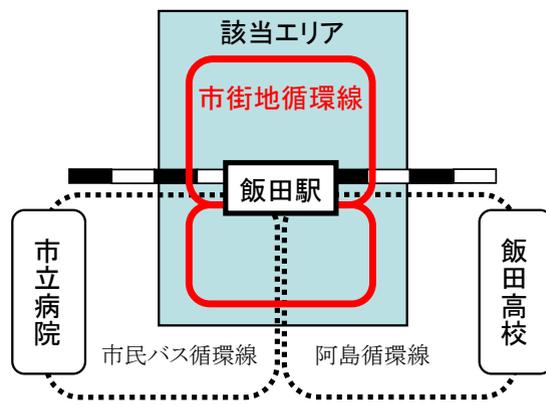
○市民バスと乗合タクシーを併用した新たな千代線の実証運行



○市街地循環線の実証運行

中心市街地内の移動と、周辺地域からのアクセスを確保するために、一定間隔で8の字循環で運行する市街地循環線の運行を行い、潜在的な需要を検証している。

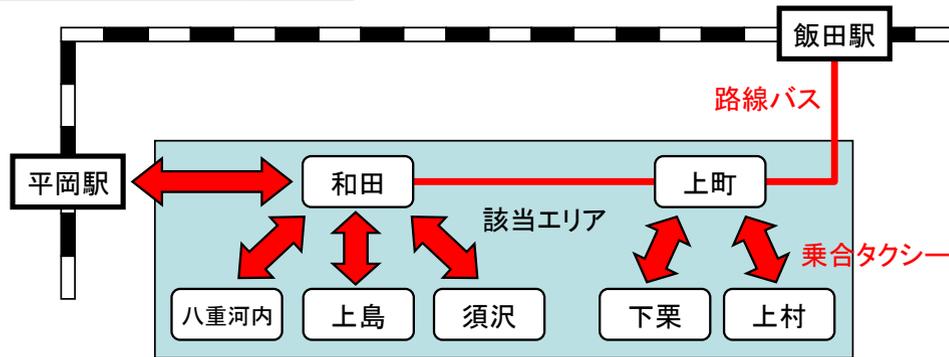
○市街地循環線の実証運行



○路線バスと乗合タクシーを併用した新たな遠山地域公共交通の実証運行

遠山地域は、広大な中山間地域に集落が点在しているため、中心市街地への運行を行う幹線を路線バスで確保し、この路線に各集落から連結する路線として乗合タクシーを導入している。

○遠山地域公共交通の実証運行



○統合時刻表の発行

信南交通路線バス、市民バス、乗合タクシーのダイヤ、路線図を統合し、総合時刻表として作成。全世帯に配布している。